

はじめに



蕨市は、古くは中山道の宿場町として、その後、機織物のまちとして栄えた歴史があり、日本一小さな市域の中に、歴史や文化、コミュニティの豊かさ、更には、利便性の高さをあわせ持ったまちです。この度策定した「蕨市中心市街地活性化プラン」は、こうした蕨の特性を活かしつつ、市民の皆さんをはじめ、商業者、行政が一体となって、まちの活性化に取り組むものであり、令和4年度から3年間を計画期間として進めてまいります。

本プランの基本的な考え方については、前計画となる蕨市中心市街地活性化基本計画を引き継ぎつつ、より実効性が高く、まちの活性化に向けた課題解決を図るため、蕨商工会議所や蕨市にぎわいまちづくり連合会、蕨ブランド協会などの皆さんと連携し、「日本一小さな市域における日本一の人口密度を有するコンパクトシティとしての都市活力の持続性確保を目指した中心市街地活性化」に向けて取り組むものです。本プランは、蕨駅西口再開発事業をはじめ、新たなにぎわい創出と人の回遊を生み出す「エリアリノベーション事業」、出張商店街などのソフト事業の拡充や蕨ブランドの育成・創出を図る「にぎわい創出事業」、既存店舗の伴走型支援等に取り組む「経営体質強化事業」の3事業を柱とし、まち全体のにぎわい創出に向けた取り組みを展開してまいります。

住み心地ナンバー1と言える「日本一のコンパクトシティ蕨」の実現には、まちの活性化は欠かすことができないものであり、まさに、まちが一体となって推進することでこそ実現できるものです。市民の皆さんのなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年3月

蕨市長 頼 高 英 雄

目 次

I. 中心市街地の活性化に関する基本的な方針	1
(1) 蕨市の状況	1
1. 蕨市の概況	1
2. 中心市街地の状況	4
3. 地域住民のニーズ等の把握	6
4. 地域資源及び地域資源を活用した取り組み	10
(2) これまでの中心市街地活性化の取り組み	18
1. 蕨市中心市街地活性化基本計画	18
2. 蕨市中心市街地活性化基本計画の取り組み結果	20
(3) 中心市街地活性化に向けた課題の整理	22
II. 事業計画	24
(1) 本取り組みの考え方	24
(2) エリアリノベーション事業	26
1. にぎわいを創出する新たな交流拠点の整備	26
2. 蕨駅西口地区第一種市街地再開発事業	29
3. 空き店舗対策事業	31
(3) にぎわい創出事業	34
1. わがまちにぎわいプロジェクト事業	34
2. 蕨ブランド育成・創出事業	35
(4) 経営体質の強化事業	36
1. 経営体質の強化事業	36
III. 評価及び進捗の管理について	38
(1) 評価及び進捗の管理について	38
1. 評価及び進捗の管理について	38
別紙：経営体質の強化事業支援の進め方	39